

自己資本の充実の状況

I. 自己資本の構成と自己資本比率

自己資本比率は、平成19年3月31日から、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第19号）」に定められた算式に基づき、連結ベースと単体ベースの双方について算出しております。なお、平成18年9月30日は「銀行法第14条の2の規定に基づき自己資本比率の基準を定める件（平成5年大蔵省告示第55号）」に定められた算式に基づき、連結ベースと単体ベースの双方について算出しております。

なお、当行は、国際統一基準を適用のうえ、信用リスク・アセットの額は標準的手法を、オペレーショナル・リスク相当額は基礎的手法を採用し算出しております。

1. 連結自己資本比率（国際統一基準）

（単位：百万円）

項 目		平成18年9月30日	平成19年9月30日
基本的項目	資本金	48,652	48,652
	うち非累積的永久優先株	—	—
	新株式申込証拠金	—	—
	資本剰余金	29,262	29,264
	利益剰余金	191,960	215,839
	自己株式（△）	3,719	3,882
	自己株式申込証拠金	—	—
	社外流出予定額（△）	1,494	1,991
	その他有価証券の評価差損（△）	—	—
	為替換算調整勘定	△293	△106
	新株予約権	—	—
	連結子法人等の少数株主持分	3,375	4,923
	うち海外特別目的会社の発行する優先出資証券	—	—
	営業権相当額（△）	—	—
	のれん相当額（△）	—	—
	企業結合等により計上される無形固定資産相当額（△）	—	—
	証券化取引に伴い増加した自己資本相当額（△）	—	—
計（A）	267,743	292,698	
うちステップ・アップ金利条項付の優先出資証券	—	—	
補完的項目	その他有価証券の連結貸借対照表計上額の合計額から帳簿価額の合計額を控除した額の45%相当額	67,134	62,192
	土地の再評価額と再評価の直前の帳簿価額の差額の45%相当額	12,144	11,797
	一般貸倒引当金	27,926	27,152
	負債性資本調達手段等	12,400	12,200
	うち永久劣後債務	—	—
	うち期限付劣後債務及び期限付優先株	12,400	12,200
	計	119,606	113,342
うち自己資本への算入額（B）	119,606	113,342	
控除項目	控除項目（C）	1,540	1,406
自己資本額（A）+（B）-（C）=（D）		385,808	404,635
リスク・アセット等	資産（オン・バランス）項目	3,314,092	3,073,890
	オフ・バランス取引等項目	52,083	52,448
	信用リスク・アセットの額（E）	3,366,176	3,126,339
	オペレーショナル・リスク相当額に係る額（F）	—	192,327
計（E）+（F）=（G）		3,366,176	3,318,667
総所要自己資本額（（G）×8%）		269,294	265,493
連結自己資本比率（（D）／（G）×100）		11.46%	12.19%
連結基本的項目比率（（A）／（G）×100）		7.95%	8.81%

（注）自己資本比率告示第8条第1項第2号イからハまでに掲げる控除項目の対象となる会社（7社）のうち、規制上の所要自己資本を下回った会社はありません。

2. 単体自己資本比率（国際統一基準）

（単位：百万円）

項 目		平成18年9月30日	平成19年9月30日
基本的項目	資本金	48,652	48,652
	うち非累積的永久優先株	—	—
	新株式申込証拠金	—	—
	資本準備金	29,114	29,114
	その他資本剰余金	121	124
	利益準備金	43,548	43,548
	その他利益剰余金	144,071	167,879
	その他	—	—
	自己株式（△）	3,719	3,882
	自己株式申込証拠金	—	—
	社外流出予定額（△）	1,494	1,991
	その他有価証券の評価差損（△）	—	—
	新株予約権	—	—
	営業権相当額（△）	—	—
	のれん相当額（△）	—	—
	企業結合により計上される無形固定資産相当額（△）	—	—
証券化取引に伴い増加した自己資本相当額（△）	—	—	
計（A）	260,294	283,444	
うちステップ・アップ金利条項付の優先出資証券	—	—	
補完的項目	その他有価証券の貸借対照表計上額の合計額から帳簿価額の合計額を控除した額の45%相当額	67,124	62,244
	土地の再評価額と再評価の直前の帳簿価額の差額の45%相当額	12,144	11,797
	一般貸倒引当金	27,127	24,777
	負債性資本調達手段等	12,400	12,200
	うち永久劣後債務	—	—
	うち期限付劣後債務及び期限付優先株	12,400	12,200
	計	118,796	111,019
うち自己資本への算入額（B）	118,796	111,019	
控除項目	控除項目（C）	101	82
自己資本額（A）+（B）-（C）=（D）		378,990	394,381
リスク・アセット等	資産（オン・バランス）項目	3,302,966	3,066,559
	オフ・バランス取引等項目	52,083	52,448
	信用リスク・アセットの額（E）	3,355,049	3,119,007
	オペレーショナル・リスク相当額に係る額（F）	—	189,931
計（E）+（F）=（G）	3,355,049	3,308,939	
総所要自己資本額（（G）×8%）		268,403	264,715
単体自己資本比率（（D）／（G）×100）		11.29%	11.91%
単体基本的項目比率（（A）／（G）×100）		7.75%	8.56%